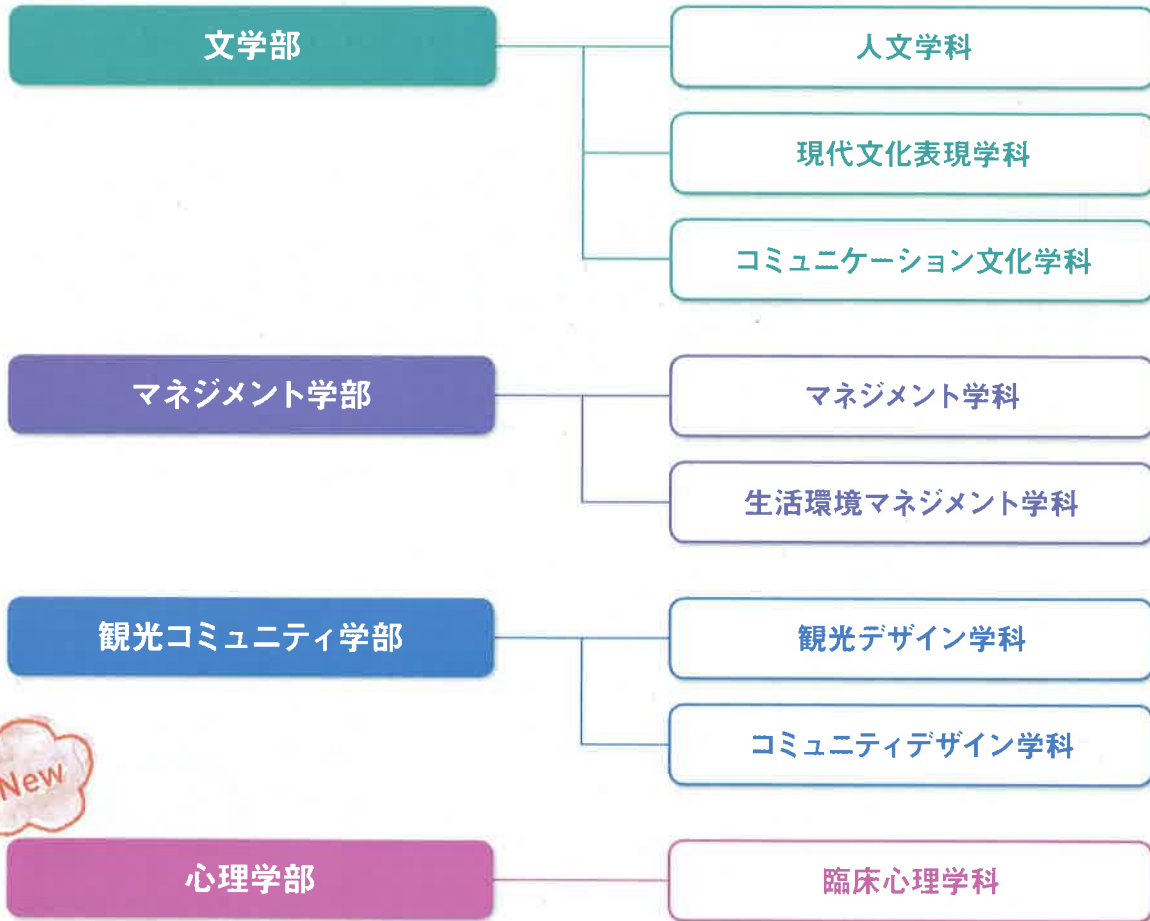


心理学部が誕生します!

(設置準備中)

跡見学園女子大学に心理学部が誕生します。
現在の文学部臨床心理学科が、2018年春より、心理学部として生まれ変わります。
学部開設の背景や、教育内容の変化、今後の展望などを探っていきます。

2018年4月から4学部8学科体制になります!



15年の実績をベースに
より幅広い心理専門職の
育成をめざして開設

跡見学園女子大学に2018年4月、4つ目の学部として「心理学部」が誕生します。

心理学部は、スクールカウンセラーの育成を主目的として、2002年に開設された文学部臨床心理学科の15年にわたる実績を土台に、教育分野だけでなく、医療や福祉などの幅広い領域で心理専門職として活躍できる女性を育てることをめざします。

2017年には、心理職の国家資格として「公認心理師」が正式に認められることになりました。これによって、心理専門職の社会的地位と信用度が高まることは確実で、卒業後の活躍の場は大きく拡大することになるでしょう。

新しく生まれる心理学部でも、この公認心理師の育成を教育目標の柱の一つとしています。カリキュラムは公認心理師法に準拠したものととなります。大学院もこれまでの臨床心理士と並んで、公認心理師試験受験に向けてカリキュラムの拡充を図っていきます。

なぜ今心理学部を 開設するの？

学科から
学部になることで
何が変わるの？

心理学部はどのような経緯で誕生し、どんな教育内容になるのか、卒業後の進路は？
気になる点を文学部臨床心理学の野島一彦教授にお聞きしました。

心の問題の多様化に
対応して学部を開設

——まず、心理学部開設までの
経緯を教えてください。

野島 外的な要因と内的な要因の
2つがあります。

外的な要因は、一昨年(2015
年)に公認心理師法が成立し、今
年9月から施行されることにな
ったことです。そのため、来
年度の大学、大学院入学生から
公認心理師養成カリキュラムが
スタートします。また経過措置
により、来年には「公認心理師」
第一号が誕生します。

内的な要因としては、文学部
に臨床心理学が設置されてか
ら15年が経過し、社会の変遷と
ともに、心の問題も複雑化・多
様化してきたこと。臨床心理学
科は主としてスクールカウンセ
ラーの育成を狙いとして開設さ
れました。しかし、心理学が扱
う領域には教育のほか、医療・
保健領域、福祉領域、司法・犯罪
領域、産業・組織領域、といった
領域があります。教育だけでなく、
これらの領域も含めた多様
な分野でさまざまな心の問題を
抱える人々を支援できる人材を
育成するには、独立した心理学

心理職の国家資格成立を
待ちわびていました



跡見学園女子大学
野島一彦教授

部にすべきだという結論に
至ったのです。

もちろん、これまでの15年間
で積み上げてきた教育の成果、
臨床心理士育成の実績といった
ものは継承していきます。これ
までの実績をベースに、より新
しい時代に沿った教育内容に充
実拡大していくというのが新学
部のコンセプトです。

**国家資格となることで
進出分野は拡大する！**

——公認心理師と臨床心理士は
どのように違うのでしょうか。

野島 一番の大きな違いは、前者
は国家資格、後者は民間資格だ
ということです。

臨床心理士は民間資格のため、
せっかく難関の試験を突破し、
資格を取得しても、働ける場所
は限定され、待遇も決していい
とは言えません。これに対して
公認心理師は、国家資格なので
社会的な信用や認知度が高くな
り、進出分野も公的機関をはじめ、
総合病院や大企業など、これ
までよりはるかに活躍する場が
広がっていくでしょう。

ただ、かといって臨床心理士
の活躍する分野が狭まるという
ことはないはず。公認心理
師と臨床心理士は並立していく
ことになるでしょう。

**カリキュラムが変わり
実習の比重が拡大**

公認心理師って？

大学院の動きは？

大学院も歓迎します！



臨床心理学専攻は、実習体制が充実しているのが大きな特長です。2年次には附属心理教育相談所に来所した方に実際にカウンセリングを行います。カウンセリングにあたっては、教員からきめ細かい指導（スーパービジョン）を受け、面接や心理療法の進め方を実践的に体得していきます。

学外実習も、学校現場をはじめ、病院やクリニック、子育て支援センターなど教育、医療、福祉にわたる多様な実習先が設けられています。2017年から施行される「公認心理師法」でも、公認心理師の受験資格を得るには、大学院でも450時間の実習を行うことと規定されていますが、こうした学



跡見学園女子大学
松崎くみ子教授

内・学外の実習体制を拡充していくことで、十分に対応できると思っています。

心理学部となることで学ぶ内容がより明確になり、心理学に興味のある受験生にとって志望しやすい環境になると思います。大学院もその期待に応えるため、教育内容を一層強化していきます。

新学部スタートを契機に 大学院教育もさらに強化

——カリキュラムや学ぶ内容は大きく変わるのでしょいか。
野島 まず、科目名が大きく変わります。公認心理師法で規定されるカリキュラムによると、現在のところ学部レベルでは25科目。ただ、文学部臨床心理学科の科目と重なる部分もあり、科目名の変更で済むケースもあります。

そして、実習の比率が飛躍的に高まります。学部では学外実習が80時間。しかも、教育、医療、福祉、司法、産業の5領域を必ず含まなければならないとされています。本学は既に3領域の実習先は確保していますが、今後は実習先のさらなる拡充を図っていききたいと思います。

——心理学部を置く大学はまだそれほど多くないので、社会の期待も大きいと思います。
野島 首都圏では、心理学部を持つ大学は4校しかありません。本学が5校目となるわけですが、女子大では初の心理学部だけに、心理学に興味を持つ受験生には大いに期待してほしいですね。